

農福連携推進

北陸ブロック シンポジウム

「ニッポン一億総活躍プラン」（平成28年6月2日閣議決定）において、農福連携の推進が位置づけられるなど、障がい者の就労訓練や雇用の場として農業分野に注目が集まっています。

これを受けて、北陸の各地域において農福連携の取組が今後、より一層、自主的・自立的になされるように、普及啓発、人材育成及び地域活性化の推進等に資することを目的に農福連携推進シンポジウムを開催します。



プログラム

1. 基調講演
「農福連携の新たな展開」
2. 施策等の紹介
3. パネルディスカッション
「障がい者の可能性を引き出す就農と地域活動」



基調講演・コーディネーター

はやし まさ たけ

林 正剛 氏

滋賀県大津市

特定非営利活動法人 HUB's 理事長
2014年に農水省と厚労省とともにノウフクプロジェクトを開始。全国各地で農福連携推進のイベント企画や研修講師、農福連携をベースとした地域づくりなどをプロデュース



パネラー

にいぬま ふみとも

新沼 史智 氏

新潟県新潟市

株式会社たくみファーム 代表取締役社長
新潟市で国家戦略特区を活用した「農福連携」の取組を推進。2015年に障がい者就農を支援する農業法人を設立し、ブランド野菜を生産、GAPを取得し、オリパラへの供給を検討



パネラー

しまたき しずこ

島滝 しず子 氏

富山県富山市

社会福祉法人フォーレスト八尾会 施設長
2004年から野菜や桑の栽培を開始し、障がい者とともに地域に根ざした農業と食品加工（お総菜、お菓子作り）などの6次産業化を展開。加工品の生産・販売を通じ、所得の向上を実現



パネラー

あちち すすむ

阿地知 進 氏

石川県金沢市

特定非営利活動法人施無畏 事務長
自らが身体障害者。2014年から「いちごハウスのすまいる生産事業」を立ち上げ、高齢者や障がい者が安心して参加できる農作業とイベント、食育活動を展開。金沢大学で障害学を専攻

日時 平成30年1月29日（月） 13:30～16:30（受付開始 13:00～）

会場 〒920-8566 石川県金沢市広坂2-2-60 **北陸農政局（金沢広坂合同庁舎） 1階大会議室** **費用** 無料

申込 FAX（別紙）又はインターネットにより申し込みください。 **申込期限** 1月22日（月）

申込フォームURL https://www.contactus.maff.go.jp/j/hokuriku/form/180129_noufuku.html

お問い合わせ先：北陸農政局農村振興部農村計画課（担当：菊池・福田） TEL 076-232-2161 内線3425
FAX 076-263-0256

主催
農林水産省

ノウフク

農業と福祉がつながって、日本を元気に！

厚生労働省
Ministry of Health Labour and Welfare